

情報部報告（部長読み原稿案）

情報部長 小樽市 奥沢小学校の 銭谷 美毅 でございます。

5点、ご報告いたします。

1. 会報「教育北海道」についてです。328号は7月28日発行いたしました。すでに各地区の先生方にも届いていることと思います。

3月発行予定の329号は、既に原稿の依頼が終わり、現在編集作業に入っております。退職予定者のお名前などについては、後日、地区の事務局長の皆様にご確認をさせていただきますのでよろしくご報告いたします。

2. 「道小情報」については、これまでに電子データによる送信を2回行いました。本日の第3回理事研修会の報告となる第3号も電子データで送信いたしますのでよろしくお願い申し上げます。

特別号「全道会長研修会の報告」は8月20日に発行しました。また、今年は道小が担当しております。号外・道小情報道中だより「文教施策懇談会・各課懇談会」「要望書への回答」については、現在、編集作業中です。校正終了後、道教委に供覧し発行する予定です。

3. ホームページについてです。各地区の広報担当の校長先生には、道小HP閲覧のご案内にご尽力をいただいておりますことに感謝申し上げます。

10月下旬には、新しいホームページへとリニューアルする予定です、現在、準備を進めております。

4. 全連小関係、「小学校時報」についてです。

小学校時報の2月号「会員の声」のコーナーで、「第74回全連小島根大会の研究課題によせて期待すること」をテーマに、札幌市立星置東小学校の佐々木雅哉校長が執筆します。また、令和4年5月発行の「教育研究シリーズ第60集」には、「オリンピック・パラリンピック教育を推進する学校経営」をテーマに、旭川市立神居小学校の中村直行校長が執筆します。さらに、「全国特色ある研究校便覧」の推薦校、全連小ホームページに掲載する「特色ある研究校紹介」については、資料に記載した学校を推薦することにしました。

5. クラウドサービスについてです。

今後、ますます増えることが予想されるオンライン研修会を想定し、文書の送受信や管理をより効率的に行うために、クラウドドライブを活用した文書管理を進めていきたいと考えています。

来年2月の第5回理事研修会から活用できるよう、現在、事務局内で試験的な運用を行っております。本格的に導入されれば、研修会の資料等の作成、送受信に係る会員の労力を軽減することにより、広大な北海道にあって会同するデメリットを補い、オンライン研修会での効果を上げることができると考えています。

以上、情報部からの報告でした。